

タイヤ脱落 ボルト2本破損

車輪脱落事故が連続発生しています！

タイヤ・ホイール・ハブボルトの点検を確実に行いましょう

タイヤ交換後の増し締めの実施を！

幌延 タイヤ脱落事故 ワンボックスタイプの乗用車の左前輪 ボルト5本のうち2本破損 巻き込まれた人や車なし、業者が交換作業

2023/12/24(日) 16:35

24日午後1時20分ごろ、幌延町の高規格道路で、走行中のワンボックスタイプの乗用車から、左前のタイヤが脱落しました。

タイヤは30メートルほど後ろに転がりましたが、巻き込まれた人や車はいません。

警察によりますと、乗用車を運転していた男性は「急に外れた」話し、運転中の違和感を覚えていないということです。

またボルト5本のうち、2本が折れていて、タイヤは専門業者が交換していました。

道内では、23日も喜茂別町で、レンタカーの左後ろのタイヤが外れる事故があったばかりです。

また11月に札幌市西区で軽乗用車から脱落したタイヤが4歳の女の子を直撃し、女の子が重体となるなど、走行中の車からタイヤが脱落する事故が相次いでいます。

警察は、タイヤを交換した後、100キロメートルほど走行したら「増し締め」をすることや、定期的にナットに緩みがないか点検するよう呼びかけています。